

Curriculum

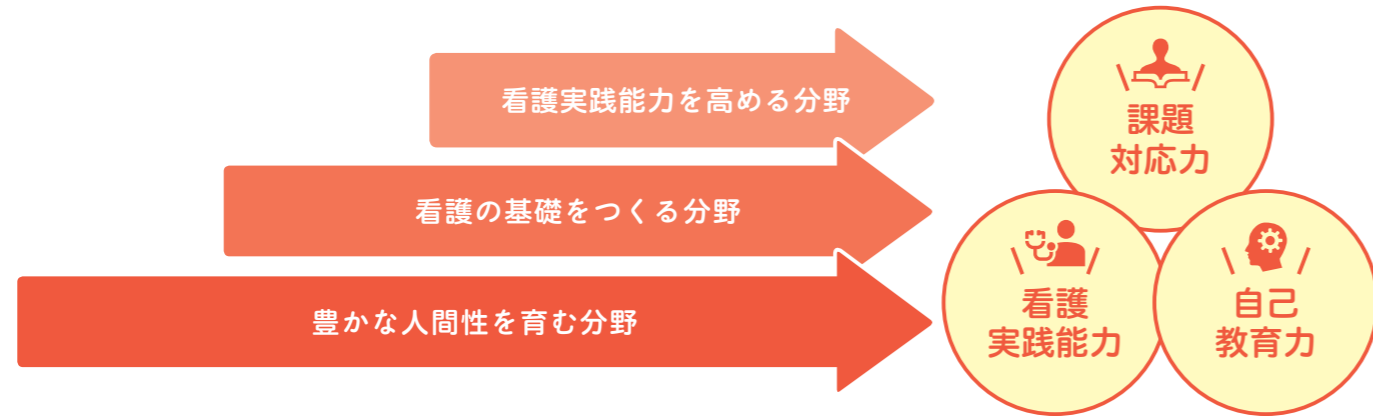


カリキュラム

看護師になるための知識・技術を、段階を踏んで積み上げていけるよう、ステップアップ型のカリキュラムを整えています。実習の前後に関連した講義・演習を配置しており、“理論”と“実践”を行き来しながら理解を深めていくことができます。

4年間で身に付ける力～カリキュラムポリシー～

看護の対象である人間とその生命を尊重する倫理観を持ち、豊かな人間性と確かな看護実践能力を育成することをカリキュラムの主軸としました。



看護師を目指すAさん、看護師と保健師の両方を目指すBさんの履修モデル

1年次前期 時間割例

	月	火	水	木	金
1限			体の仕組みと働き I	クリティカル・シンキング I	
2限	スタディ・スキル	哲学と宗教	生活健康科学	わかやま学	情報リテラシー
3限	心理学		医学・医療概論	社会学	
4限		基礎看護援助論 I		看護学概論	英会話 I
5限	フランス語			化学	

予習をして授業に参加、得た知識は数名のグループ討議などの演習や復習を通し確実に身に付けていくのが学習のコツです。

● 選択科目は自分で学習したい科目を計画的に選びます。教務ガイダンスをよく聞いて確実に履修しましょう。

看護師を目指す

Aさんの時間割例(3年次前期)

	月	火	水	木	金
1限	小児看護援助論 II	解剖生理学演習	クリティカル・シンキング II	国際看護学	在宅看護援助論 II
2限	看護倫理		医療マネジメント論	キャリア教育 II	終末期看護援助論
3限	医用機器概論	母性看護援助論 II			看護マネジメント
4限		精神看護援助論 II			リラクゼーション論
5限					

必修科目はもちろん医療・看護を多側面から捉える科目、シミュレーション事例で看護を考える科目をしっかり学びましょう。3年次後期からはこれらの学習を活かし、臨地実習で実践を学びます。

看護師と保健師の両方を目指す

Bさんの時間割例(3年次前期)

	月	火	水	木	金
1限	小児看護援助論 II		クリティカル・シンキング II	国際看護学	在宅看護援助論 II
2限	看護倫理		医療マネジメント論	キャリア教育 II	終末期看護援助論
3限		母性看護援助論 II	公衆衛生看護活動論	健康教育演習	看護マネジメント
4限	医療英語	精神看護援助論 II			
5限					

必修科目をしっかり学習することはもちろん、保健師国家試験受験資格取得に必要な選択必修科目を履修しましょう。3年次からは保健師の役割や活動について学ぶ公衆衛生看護学の科目が始まります。



教育課程

	1年次	2年次	3年次	4年次
豊かな人間性を育む分野	スタディ・スキル			
	いのち・人間 心理学 哲学と宗教 ● 生命倫理学 ●	芸術 ● 教育心理学 ●		
	社会参加 コミュニケーション概論 ● 社会学 ● 日本国憲法 ● ボランティア論 ボランティア活動 ●	経済学 ● ジェンダー論 ● 国際関係論 ● 文化人類学 ●		
	自然科学 生物学 ● 化学 ● データサイエンス 物理学 ● スポーツ科学 ● スポーツ実習 ●			
	外国語 英語講義・記述 英会話 I (入門) 英会話 II (基礎) フランス語 ● 韓国語 ●	英会話 III (発展) ●	医療英語 ●	
	情報科学 情報リテラシー 情報科学 ●			
看護の基礎をつくる分野	人のからだと健康 体の仕組みと働き I (呼吸・循環・血液・消化器系) 体の仕組みと働き II (骨格・筋・神経・腎・内分泌・生殖系) 生活健康科学 ● 医学・医療概論 病原微生物学 病態生理学 治療学総論 栄養学 臨床薬理学	疾病治療論 I (呼吸・循環・血液・腎・泌尿器系) 疾病治療論 II (骨格・筋・神経・腎・内分泌・生殖系) 疾病治療論 III (感覚・免疫・消化器系)	解剖生理学演習 ● リラクゼーション論 ● 医用機器概論 ●	
	地域の健康 わかやま学 → P11	公衆衛生学 社会福祉論 保健医療福祉行政論 疫学・保健統計論 学校保健 I (学校保健の概要) ●	学校保健 II (学校保健と学習指導要領) ●	
	チーム医療と専門職 キャリア教育 I (仕事と職業)	キャリア教育 II (専門職と倫理)	キャリア教育 III (看護職のキャリア) 医療マネジメント論 ●	
	看護の基礎 看護学概論 → P10 基礎看護援助論 I (看護技術の基本) 基礎看護援助論 II (生命兆候と体の観察) 基礎看護援助論 III (快適な環境と清潔) → P10 クリティカル・シンキング I (論理的思考) 基礎看護援助実習 I (早期体験実習)	基礎看護援助論 IV (食事と排泄) 臨床看護技術 クリティカル・シンキング II (看護過程演習) 基礎看護援助実習 II (看護展開実習)	クリティカル・シンキング III (研究計画演習) 看護倫理	
看護実践能力を高める分野	地域成育支援	母性看護学概論 母性看護援助論 I (ウィメンズ・ヘルスと看護) 小児看護学概論 小児看護援助論 I (子どもの成長発達と看護)	母性看護援助論 II (周産期の看護) 母性看護学実習 小児看護援助論 II (健康障害をもつ子どもの看護) 小児看護学実習 養護概論 ● 学校健康相談 ●	母性看護学実習 小児看護学実習
	地域療養生活支援	成人看護学概論 老年看護学概論	急性期看護援助論 慢性期・回復期看護援助論 老年看護援助論 I (高齢者の健康生活を支える看護) 老年看護援助論 II (健康障害をもつ高齢者の看護) 精神看護学概論 精神看護援助論 I (心の健康を維持・増進する看護)	終末期看護援助論 健康教育演習 ● 急性期看護学実習 慢性期・回復期看護学実習 老年看護学実習 精神看護援助論 II (心の健康障害をもつ対象の看護) 精神看護学実習
	看護の統合と発展	地域看護学概論	地域看護活動論 地域看護活動実習 在宅看護援助論 I (在宅看護における基本技術) 医療安全管理学	在宅看護援助論 II (在宅における看護過程) 在宅看護学実習 公衆衛生看護活動論 ● 国際看護学 看護マネジメント ●
公衆衛生看護関連科目			産業保健 ●	公衆衛生看護活動展開論 ● 公衆衛生看護管理論 ● 公衆衛生看護学実習 ●
養護教諭教職関連科目		教職論 ● 教育原理 ● 教育制度論 ● 教育課程論 ● 教育方法論 ● 特別活動の指導法 ●	生徒指導論 ● 学校教育相談 ● 特別支援教育の基礎 ● 道徳教育／総合的な学習時間の指導方法 ●	養護実習事前・事後指導 ● 養護実習 ● 教職実践演習 (養護教諭) ●

●=選択科目

